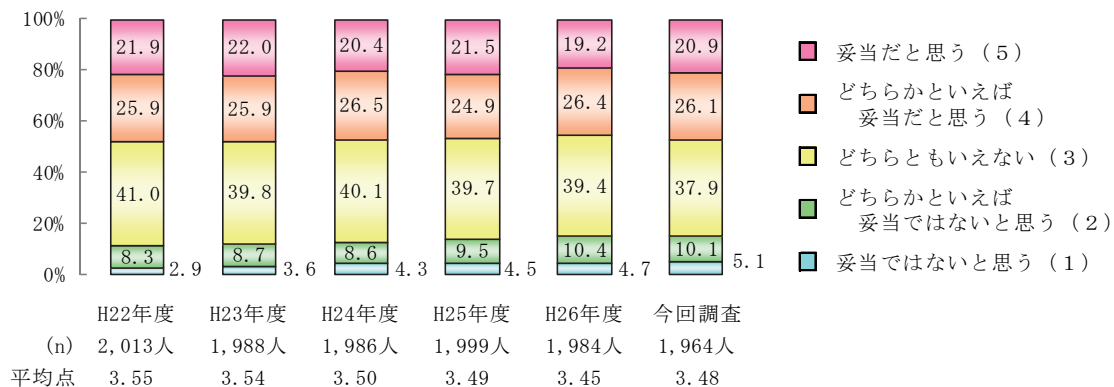


## 10 裁判員裁判の傾向について(執行猶予付判決における保護観察の割合)

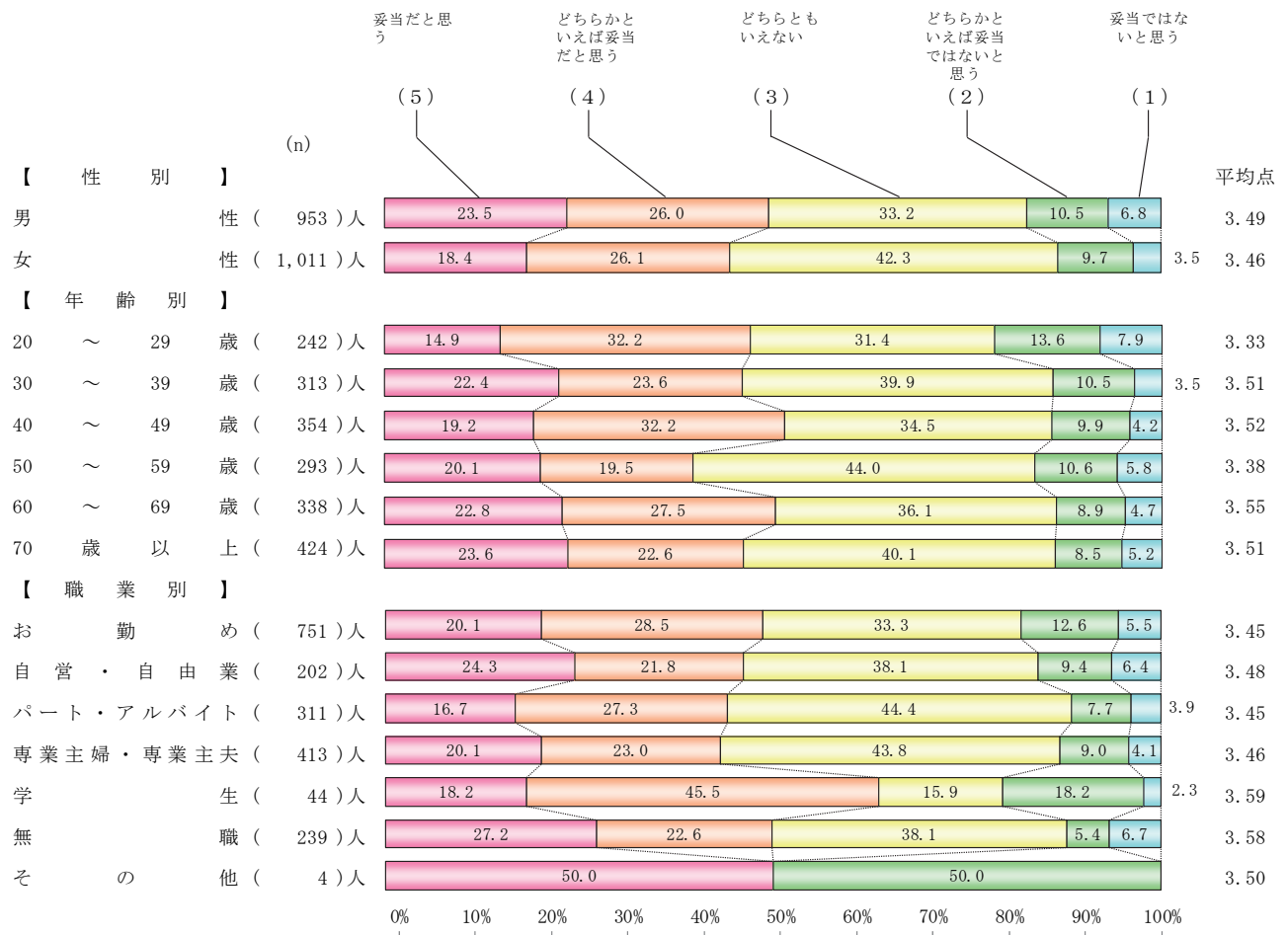
**【資料1】** 刑事裁判で刑の執行を猶予する場合には、被告人を保護観察に付すことができます。保護観察とは、保護観察所による指導監督を受けることを義務づけ、更生を図る制度です。これまでの執行猶予判決の中で保護観察が付された割合を見ると、裁判官のみの裁判では32.1%であるのに対し、裁判員裁判では53.6%となっています。

Q10 【回答票10】 裁判員裁判におけるこのような傾向について、あなたはどのように思いますか。



裁判員制度で、保護観察が付された割合が裁判官のみの裁判より高くなっていることについて、『妥当だと思う』（「妥当だと思う」＋「どちらかといえば妥当だと思う」）は47.0%、『妥当ではないと思う』（「どちらかといえば妥当ではないと思う」＋「妥当ではないと思う」）は15.2%となっている。

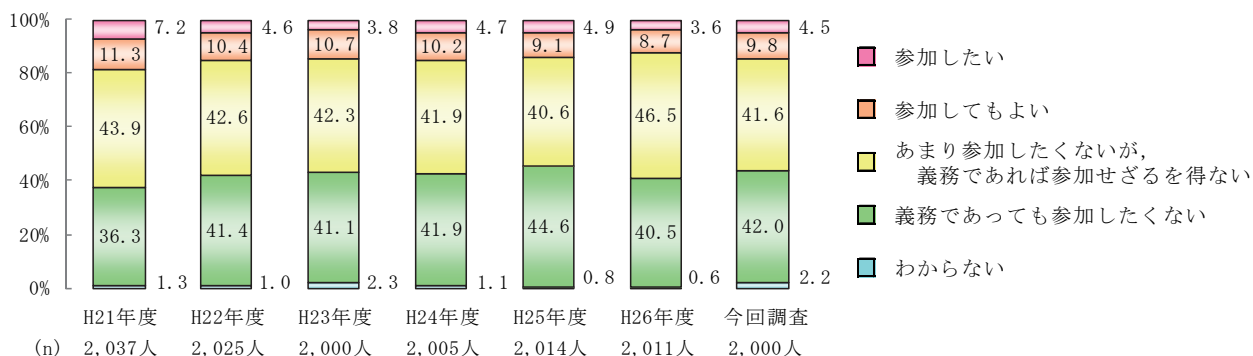
(注) 裁判官のみの裁判 32.1%＝平成18年1月1日から平成21年5月20日までの判決宣告分の数値  
 裁判員制度 53.6%＝平成24年6月1日から平成27年10月31日までの判決宣告分の数値



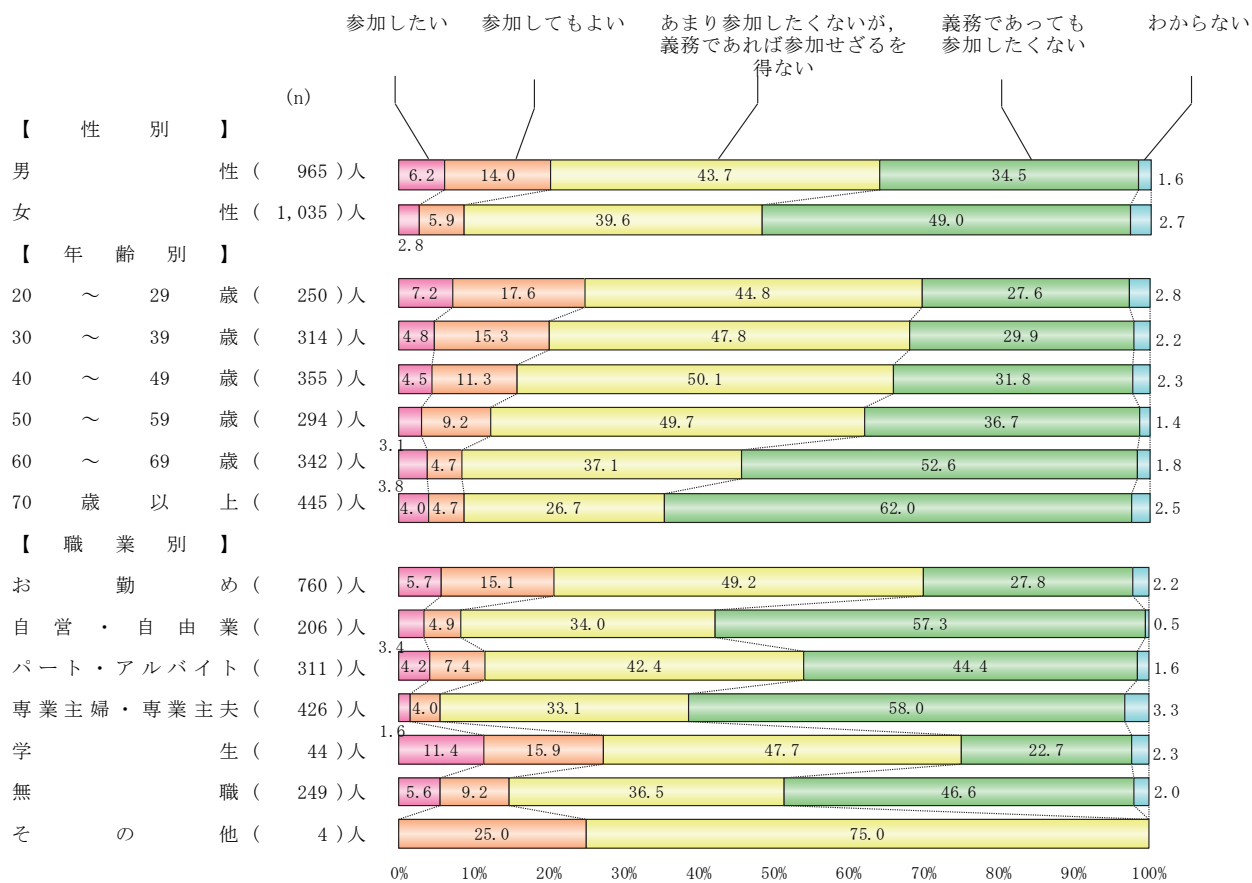
裁判員裁判で、保護観察が付された割合が『妥当だと思う』（「妥当だと思う」＋「どちらかといえば妥当だと思う」）と答えた割合は、男女別では、男性で高く、年齢別では、50代が最も低く、職業別では、学生が最も高くなっている。

# 11 裁判員として刑事裁判に参加したいか

Q 1 1 【回答票 1 1】 あなたは裁判員として刑事裁判に参加したいと思いますか。



裁判員として刑事裁判に参加したいかどうかについては、「参加したい」が4.5%、「参加してもよい」が9.8%、「あまり参加したくないが、義務であれば参加せざるを得ない」が41.6%、「義務であっても参加したくない」が42.0%となっている。

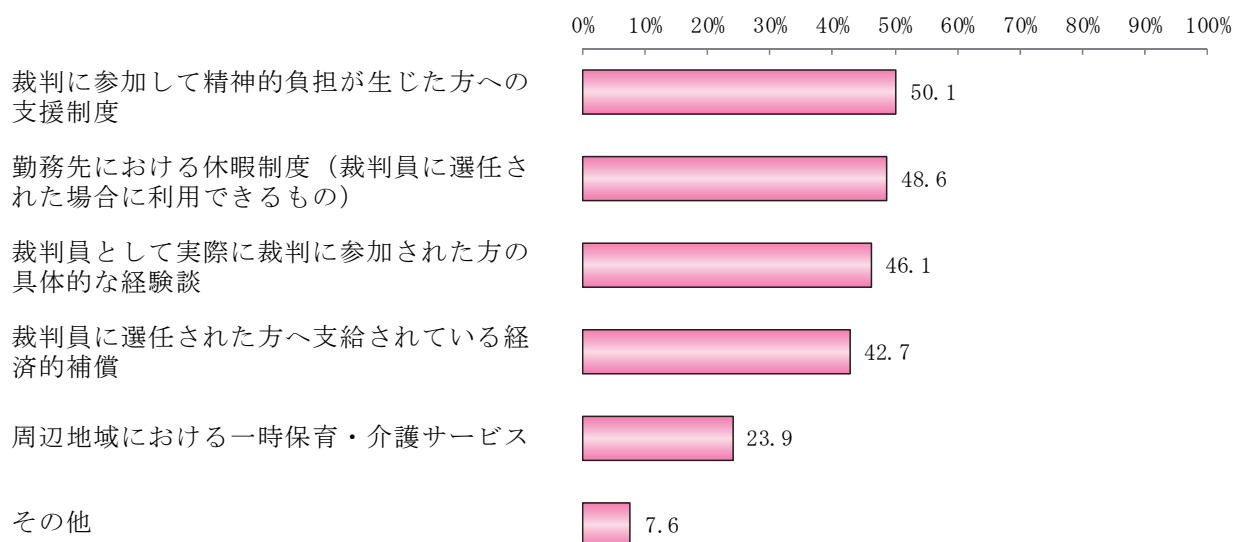


「参加したい」、「参加してもよい」と答えた者の割合は、男女別では、男性で高くなっている。年齢別では、20代が最も高く、職業別では、学生とお勤めが高くなっている。

## 12 裁判員制度への参加意欲を高めるために必要な情報

【資料2】実際に裁判員を経験された方のうち、49.3%の方が、裁判員に選ばれる前は、裁判員を「あまりやりたくなかった」「やりたくなかった」と回答されています。その一方で、裁判員として裁判に参加した感想についてお聞きすると、95.9%の方が、「よい経験」「非常によい経験」と感じたと回答されています。（平成26年度アンケート調査結果報告書）

Q12 【回答票12】 あなたが裁判員に選ばれるかもしれないとして、参加意欲を高めるために必要な情報はどれですか。当てはまるものを、この中からすべてあげてください。（M. A.）



(n=2,000, M. T. =218.9%)

裁判員に選ばれると仮定した上で、参加意欲を高めるために必要な情報として、「裁判に参加して精神的負担が生じた方への支援制度」が50.1%、「勤務先における休暇制度（裁判員に選任された場合に利用できるもの）」が48.6%、「裁判員として実際に裁判に参加された方の具体的な経験談」が46.1%、「裁判員に選任された方へ支給されている経済的補償」が42.7%、「周辺地域における一時保育・介護サービス」が23.9%などとなっている。

	該当数 (n)	が裁判に 生じた 参加し た方へ の支 援制 度	に(勤 務先 にお ける 休 暇 制 度 に 利 用 で き る も の)	参 加 裁 判 員 と し て 実 際 に 裁 判 に 参 加 し た 方 の 具 体 的 な 裁 判 に 関 する 補 償	給 裁 判 員 に 選 任 さ れ た 方 へ 支 給 さ れ て い る 経 済 的 補 償	育 周 ・ 辺 地 域 に お け る 一 時 保 育	そ の 他	回 答 計
TOTAL	2,000	50.1	48.6	46.1	42.7	23.9	7.6	218.9
【 性 別 】								
男	965	47.4	54.7	43.9	48.0	19.4	6.6	220.0
女	1,035	52.6	42.9	48.1	37.8	28.0	8.5	217.9
【 年 齢 別 】								
20～29歳	250	43.6	67.2	47.6	53.6	25.2	3.6	240.8
30～39歳	314	48.1	69.4	46.2	54.1	37.9	1.9	257.6
40～49歳	355	54.4	62.5	47.6	47.9	20.8	4.5	237.7
50～59歳	294	55.8	61.2	46.9	49.3	27.2	3.4	243.9
60～69歳	342	53.8	29.8	48.0	33.6	17.8	9.1	192.1
70歳以上	445	44.9	18.4	42.0	27.0	18.0	18.0	168.3
【 職 業 別 】								
お勤め	760	48.8	73.6	45.8	51.1	21.6	2.4	243.2
自営・自由業	206	48.5	33.0	46.6	48.5	22.3	12.1	211.2
パート・アルバイト	311	49.8	53.7	48.9	44.7	25.1	6.1	228.3
専業主婦・専業主夫	426	54.7	22.8	46.0	30.3	31.5	9.9	195.1
学生	44	50.0	56.8	50.0	47.7	15.9	4.5	225.0
無職	249	47.8	21.7	42.6	30.9	19.3	18.5	180.7
その他	4	25.0	50.0	50.0	-	-	-	125.0

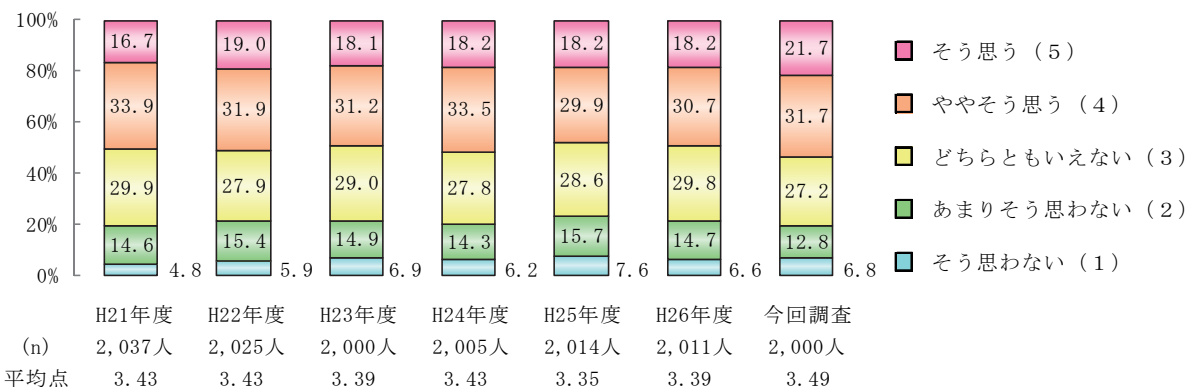
男女別にみると、「勤務先における休暇制度（裁判員に選任された場合に利用できるもの）」、「裁判員に選任された方へ支給されている経済的補償」は男性で高く、「裁判に参加して精神的負担が生じた方への支援制度」、「周辺地域における一時保育・介護サービス」は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「勤務先における休暇制度（裁判員に選任された場合に利用できるもの）」、「裁判員に選任された方へ支給されている経済的補償」、「周辺地域における一時保育・介護サービス」は60代以上で低くなっている。

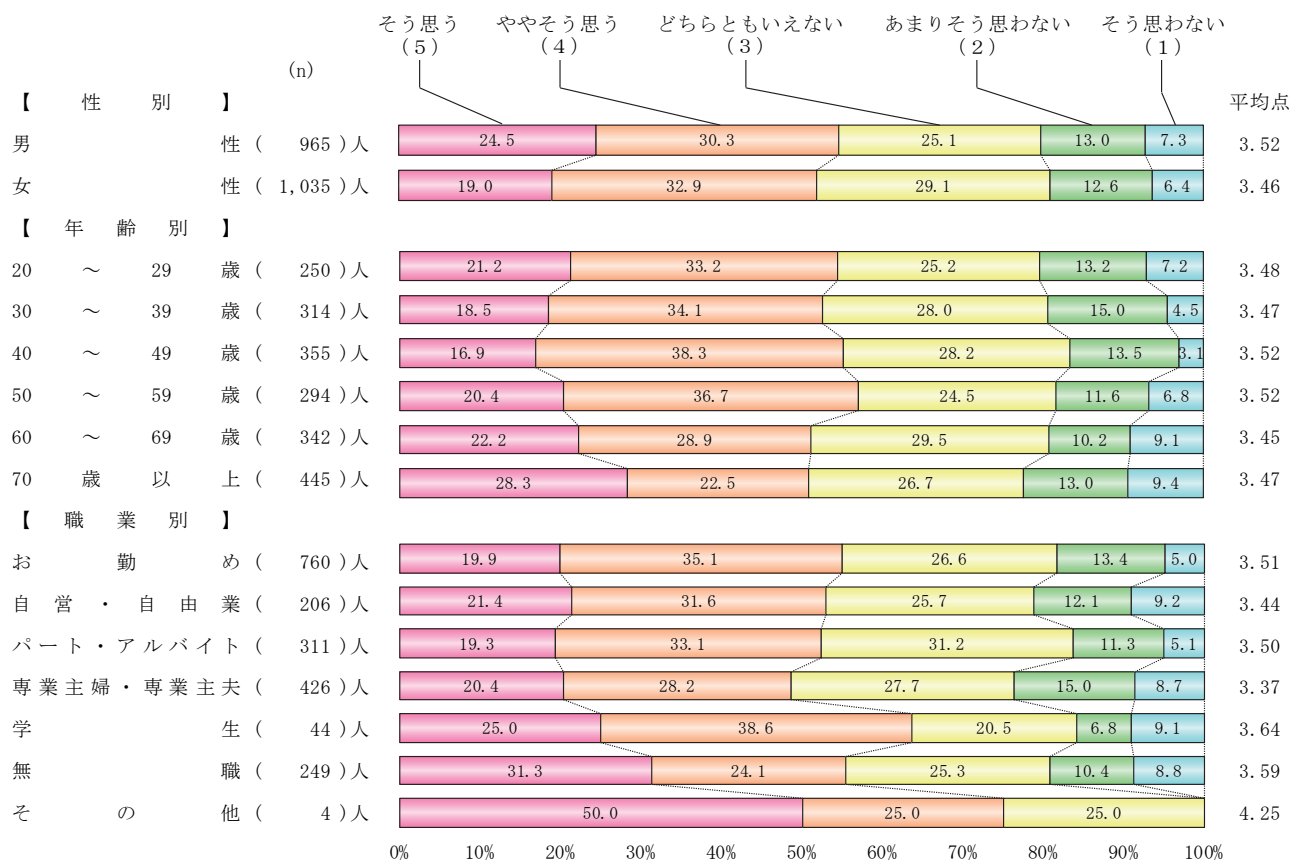
職業別にみると、「勤務先における休暇制度（裁判員に選任された場合に利用できるもの）」、「裁判員に選任された方へ支給されている経済的補償」はお勤めが最も高く、「周辺地域における一時保育・介護サービス」は専業主婦・専業主夫が最も高くなっている。

### 13 刑事裁判や司法などに国民が自主的に関与すべきか

Q 1 3 【回答票 1 3】 刑事裁判や司法など公の事柄については、国や専門家に任せておくのではなく、国民が自主的に関与すべきであるという考え方について、あなたはどのように思いますか。

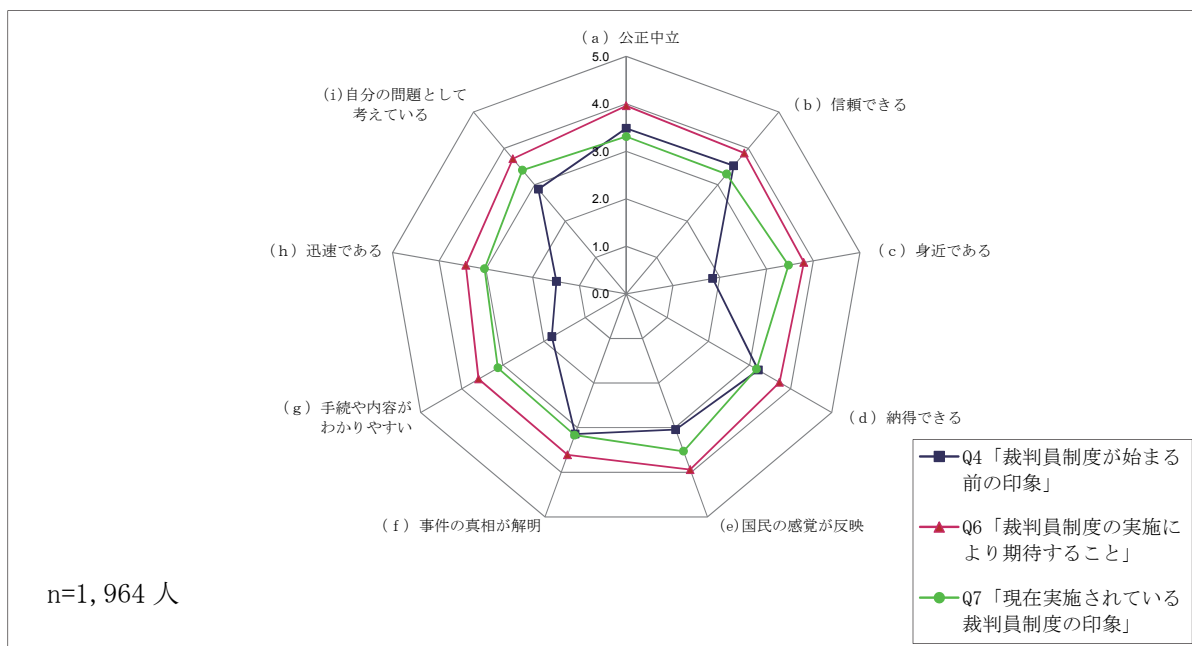


刑事裁判や司法などに国民が自主的に関与すべきであるという考え方については、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は53.4%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は19.6%となっている。



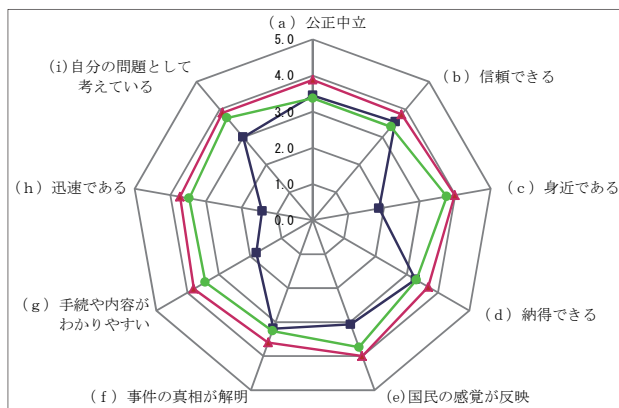
『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、60代以上が低く、職業別では、専業主婦・専業主夫が最も低くなっている。

## 14 制度開始前・実施への期待・実施後の変化

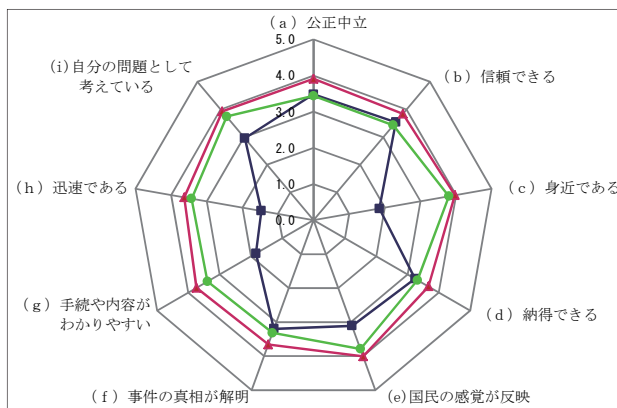


Q4：「裁判員制度が始まる前の印象」、Q6：「裁判員制度の実施により期待すること」、Q7：「現在実施されている裁判員制度の印象」の各問の9項目それぞれの点数を比較してみると、「(c) 身近である」、「(g) 手続や内容がわかりやすい」、「(h) 迅速である」はQ4よりもQ6、Q7の点数が目立って高くなっている。

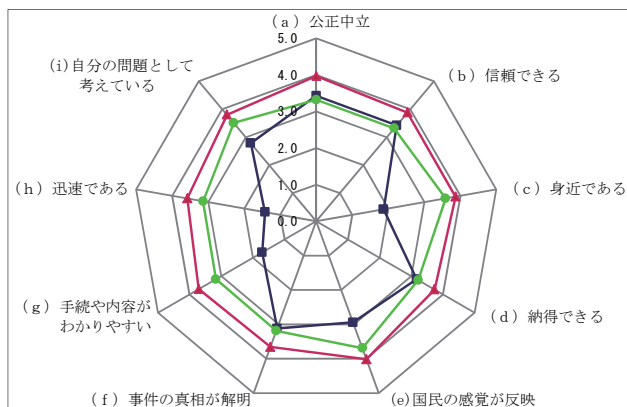
(平成21年度調査結果)



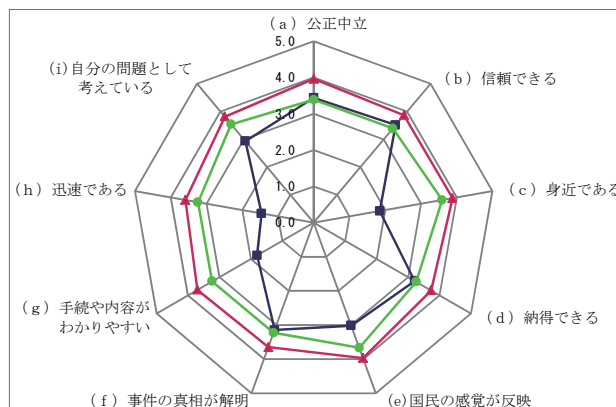
(平成22年度調査結果)



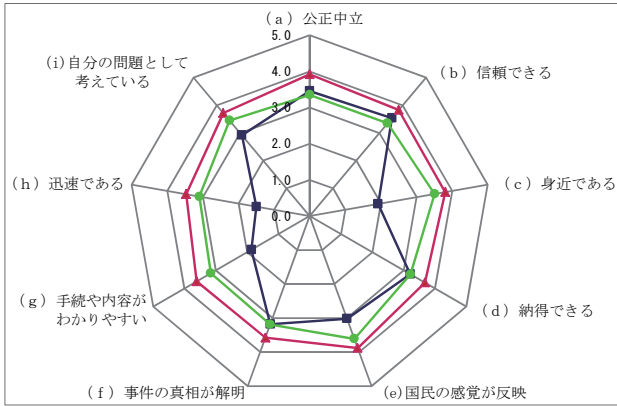
(平成23年度調査結果)



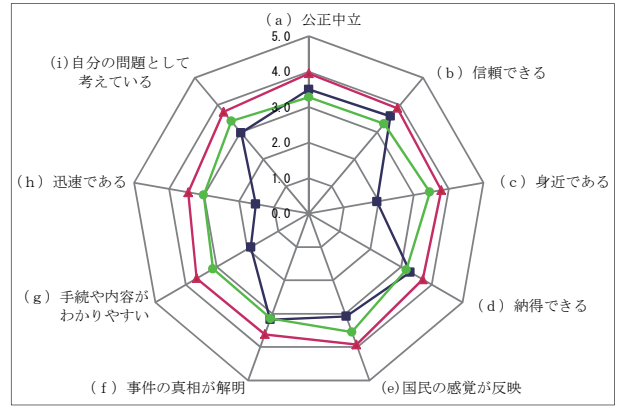
(平成24年度調査結果)



(平成25年度調査結果)

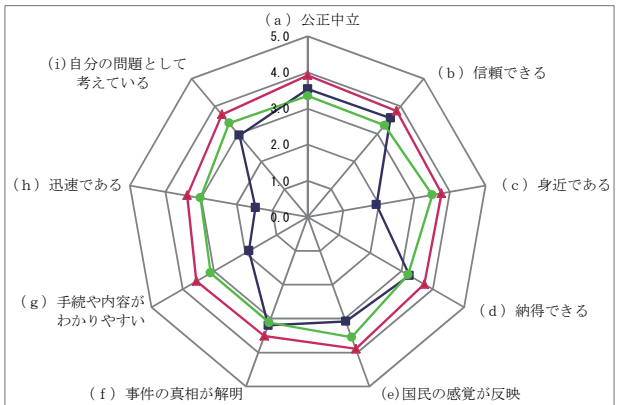


(平成26年度調査結果)

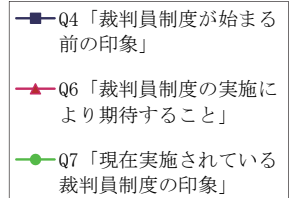
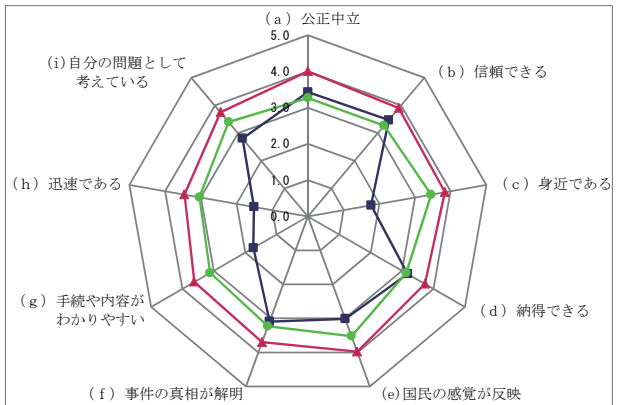


【性別】(今回調査)

男性



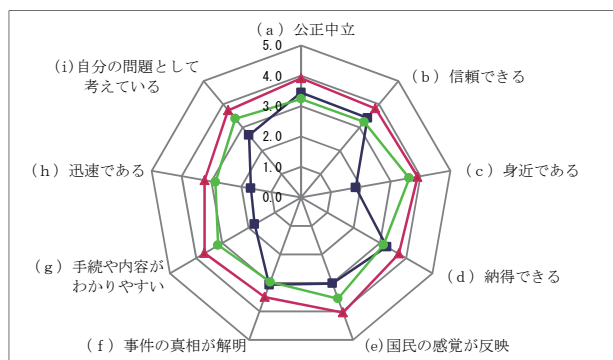
女性



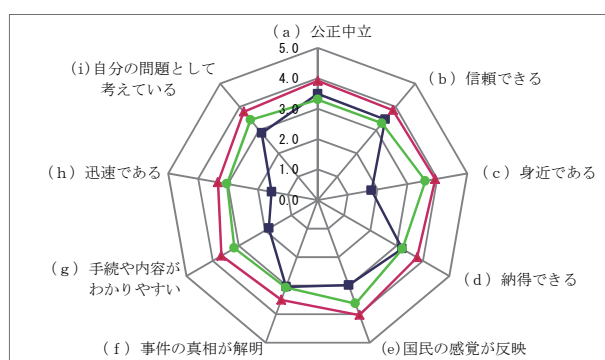


【年齢別】（今回調査）

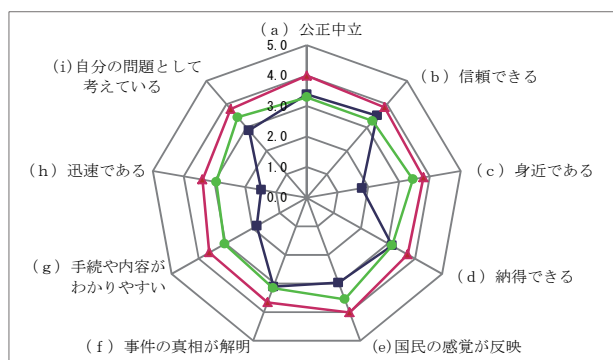
20代



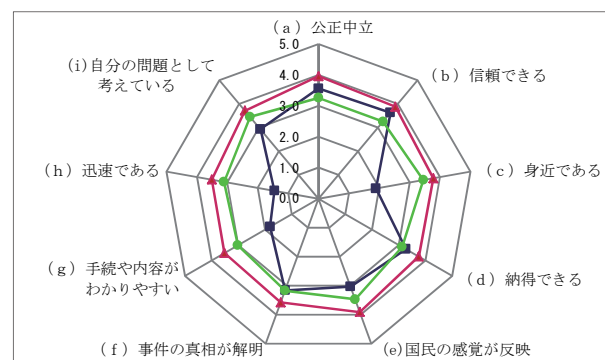
30代



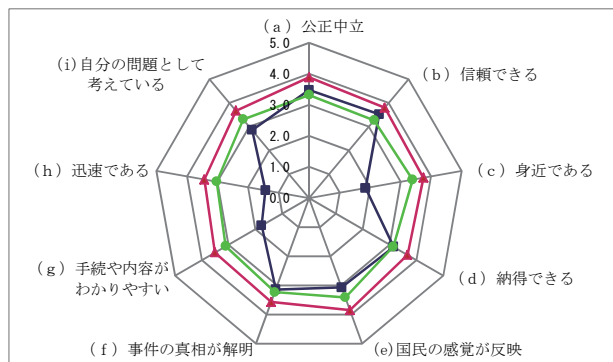
40代



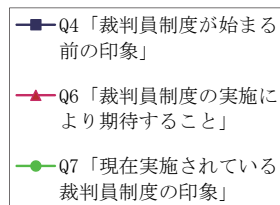
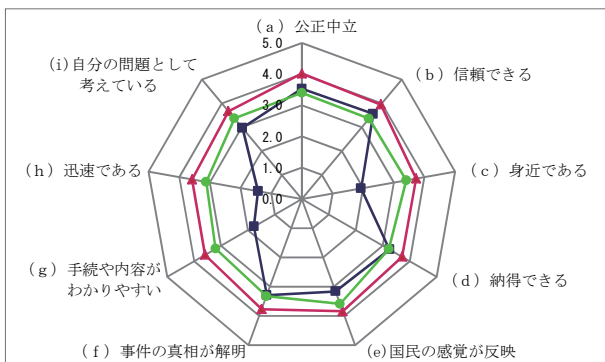
50代



60代



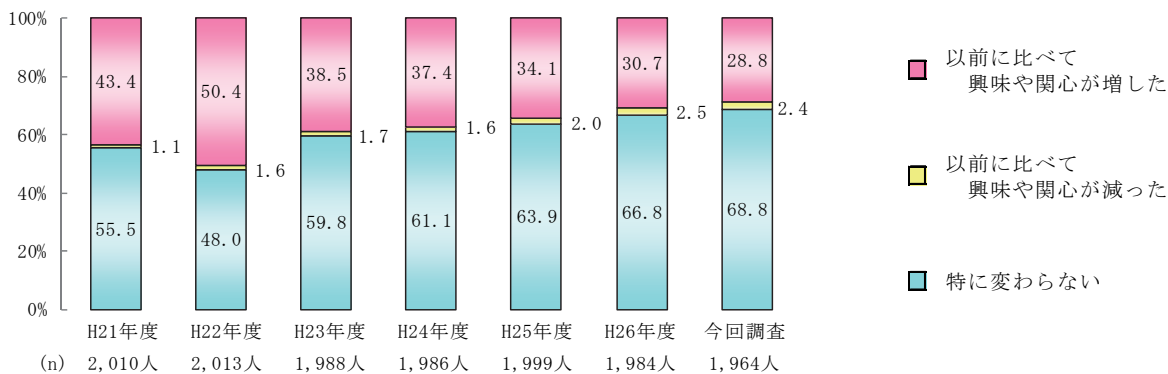
70歳以上



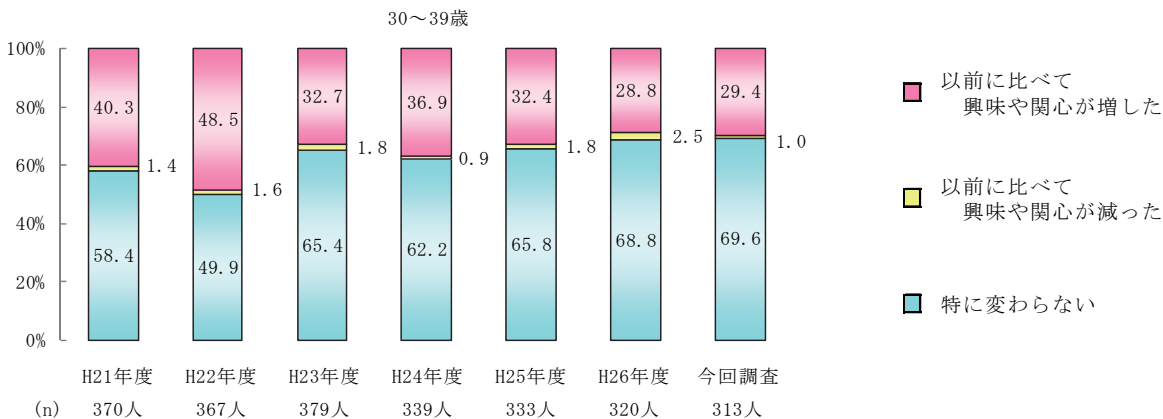
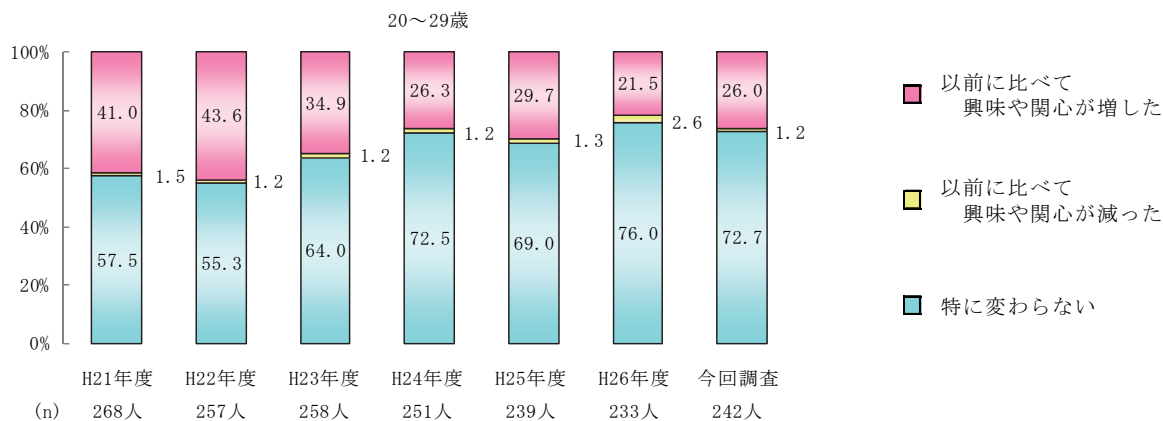
男女別・年齢別にみた場合も、「(c) 身近である」、「(g) 手続や内容がわかりやすい」、「(h) 迅速である」はQ4よりもQ6、Q7の点数が目立って高くなっている。

# 15 【性別】【年齢別】【職業別】の経年変化(Q3, Q11)

Q3 【回答票3】 裁判員制度が開始されてから、あなたの裁判や司法への興味や関心に変化はありましたか。



## 【年齢別】



※【性別】は50頁に掲載。